

中の村当屋寄り開催のご案内

謹啓 盛夏の候、皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年の志賀神社秋季例大祭につきまして中の村当屋寄りを次のとおり開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご参集くださいます様ご案内申し上げます。

謹白

記

日 時 八月二十五日（日）午後一時三十分より

場 所 川地自治会館二階ホール

付記（参考）

（△当屋寄り以降の主な奉仕作業日程）

- 九月二十二日（日）午前8時 注連縄縫い
- 十月 五日（土）午後一時半 脊卸し（本當屋）
- 十月 十三日（日）午前八時 注連縄張り、幟立て、幕屋作り等
- 十月 十九日（土）前夜祭
- 十月 二十日（日）例大祭
- 十月 二十一日（月）送り祭、幟納め、注連縄撤去等

令和6年志賀神社秋季例大祭 中の村当屋寄り

日時:令和6年8月25日(日)午後1時30分

場所:川地自治会館 2階ホール

1 開会(司会進行:大坪常会長)

2 挨拶(当屋行事総統領)

3 議題 (説明:当屋総代)

(1)本当屋役員及び奉仕役割の紹介

別紙-1 「当屋請儀式役割表(案)」を参照。

(2)秋季例大祭の開催日程について

前夜祭 10月19日(土) 午後5時半、志賀神社祭典

例大祭 10月20日(日) 午後1時、志賀神社祭典

送り祭 10月21日(月) 午後1時半、幟納め等

(3)当屋寄り以降の日程について

本当屋(大坪常会)関係

○注連縄用藁のほぐし作業

日時:9月15日(日)午前8時~ 場所:志賀神社舞殿前

○胴卸し

日時:10月5日(土)午後1時~ 場所:志賀神社祓い殿

参加者:金の御幣・行事総頭領(正・副)・当屋総代・常会長他

獅子頭、〆胴は大坪集会所で保管

○青竹切り

日時:10月6日(日)午後1時30分~

○幟立て等の準備

日時:10月12日(日)午後1時30分~

○提灯の設置

日時:10月17日(木)午後1時30分~

中の村当屋関係

○注連縄縛いについて

日時:9月22日(日)午前8時(雨天中止の場合、各常会長宛てに連絡)

場所:志賀神社舞殿前

持参物:鎌、ハサミなど。(その他は本当屋で準備します)

※不参加の場合、欠夫代(2,000円/1戸)が必要となりますので

各常会長で欠夫の判断をして本当屋会計(大坪常会通帳)にお振込ください。

名義と口座番号は常会長へお知らせいたします。

※御神酒代(100円/1戸)も、振り込みをお願いします。

○注連縄張り、幟立て、帳場作り、楽屋作り、電気工事について

日時:10月13日(日)午前8時から(少雨決行、中止は各常会長宛てに連絡)

場所:志賀神社境内等

※電気工事は別途業者に依頼予定

※不参加の場合、欠夫代(2,000円/1戸)が必要となりますので

各常会長で欠夫の判断をして本当屋会計(大坪常会通帳)にお振込ください。

名義と口座番号は常会長へお知らせいたします。

○衣装渡し等

日時:10月13日(日)午後1時半～ 場所:大坪集会所

※衣装は、幟納め(10月21日)の時に、各常会長で取りまとめて本当屋常会長・返却をお願いします。

○幟納め・注連縄撤去・境内清掃等

日時:10月21日(月)午後1時半～ 場所:志賀神社境内等

○小祭り

日時:11月23日午後2時～祭典 午後2時40分～ 場所:志賀神社境内等

内容については検討中です

(4) 楽打ちの練習開始日(案)

日時:10月6日(日)午後6時30分～ 場所:一場木工所

(練習開始時間については、奉仕者の意向に添う)

(5) 芸能保存会の練習日等について

この度の芸能伝統保存会の発足は、本当屋として大変心強く感謝しています。

ご協力をよろしくお願ひいたします。

練習日等についてはそれぞれの師匠さんにお任せしますが、日程が決まり次第
本当屋の方へお知らせください。また、例年行ってきた本当屋からの賄はありま
せんのでご了承ください。

(6) 前夜祭、大祭の日程概略

前夜祭 13時00分 楽打ち、獅子舞い、花揃い…大坪集会所(金の御幣)集合

15時00分 祭典 悪魔祓いの舞い 六神儀師匠・舞子

16時00分 直禮

17時00分 大坪集会所(金の御幣)出発

17時30分 志賀神社本殿 祭典

18時20分 舞殿 祭典

	18時40分	六神儀
大祭	11時30分	大坪集会所(金の御幣)集合
	12時00分	楽打ち、獅子舞い
	12時30分	大坪集会所(金の御幣)出発
	12時55分	志賀神社本殿・神殿1周
	13時00分	祭典 楽打ち 神輿本殿へ 獅子舞い
	14時00分	志賀神社出発(お旅)
	14時40分	祭礼原 祭典 楽打ち、獅子舞い
	15時30分	祭礼原出発
	16時00分	志賀神社 神事 楽打ち
	16時30分	記念写真
	16時45分	解散

(7)当屋費用について

今年度の志賀神社秋季大祭はコロナ禍の影響などで5年ぶりの開催となります。社会経済の情勢や今回前夜祭の奉納神樂招致を止めたことなどから、お花も以前のような収入を見込めないため、支出ができる限り抑えて予算を検討しました。つきましては、諸物価高騰の折、出費もいろいろと嵩むとは存じますが、戸別4,000円の負担をお願いしたいと考えております。負担金は各常会で取りまとめの上、9月22日(日)までに本当屋会計(大坪常会通帳)にお振込ください。

(8)当屋請儀式役割のお願い

役割表(案)のとおり、まだ埋まって いない役割があります。今後、各常会長の皆様と連絡調整しながら決定していきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。

(9)前夜祭の余興奉納神樂について

今年度は前夜祭の余興神樂の招待はありません。

当屋請儀式役割表

令和6年8月21日現在

No.	奉仕役割	奉仕人員	本当屋	他当屋	備考	担当氏名
1	金の御幣	1	1			松本高士
2	本当屋氏子総代	1	1			成清耕三
3	行事總頭領（正）	1	1			末國富雄
4	行事總頭領（副）	1	○	○		末國栄之助、坊田浩之
5	本当屋会計（正・副）	2	2			坊田浩之、中田眞砂子
6	本当屋書記（正・副）	2	2			木本常爾、竹本敏江
7	行事相談役	6~8	3~5	3	当屋各常会長、全当屋地区代表	中田 猛、犬石國男、今谷眞弓、川本美鈴、荒瀬町子、奥平正康、上里貴文、樋川克宏
8	神輿監督				芸能伝統保存会	品川公治
9	神輿担ぎ奉仕者				芸能伝統保存会	
10	獅子舞師匠				芸能伝統保存会	河野直樹
11	獅子舞奉仕者				芸能伝統保存会	
12	六神儀師匠				芸能伝統保存会	大倉弘成
13	六神儀舞子奉仕者				芸能伝統保存会	
14	六神儀世話係				芸能伝統保存会	
15	神前書記	3	2	1	うち1名は神社境内での花受けを兼務	末國栄之助、吉崎浩司
16	巫女の舞	4	1	-	(成清総代が候補者人選の対応)	坊田眞唯、大倉優奈、他常会より2名選出
17	神前奉仕者	2	2	○		杉本幸子、竹本敏枝
18	弊帛櫃担ぎ	2	2	○	行列に同行して花受けを兼ねる	坊田浩之、木本常爾
19	神前御供え物奉仕者	2	2	○		中田眞砂子、松本ヒロ江
20	呼び出し進行係	2	2	○	行事頭領が兼務	末國富雄、末國栄之助
21	神前御料具運搬奉仕者	4	○	○	金の御幣宅より御供え膳を神社に持参	松本高士、他常会より3名選出
22	宮司送迎係（運転）	1	1	○		末國富雄
23	神前湯沸かし奉仕者	2	2	○		末國征男、池田 徹
24	悪魔祓い	1	1			中川伸二
25	御旅道路しめ縄張奉仕者	2	2	○	4か所	他常会より2名選出
26	道中花受け	3	3		神前書記と弊帛櫃担ぎが兼務する	末國栄之助/吉崎浩司、池田忠治 坊田浩之、木本常爾
27	赤飯配り奉仕者	2	2	○		上里八千代、川本聰美
28	白酒配り奉仕者	2	2	○		末國智麻子、他常会より1名選出
29	獅子太夫	1	1	○		成清文人
30	前夜祭帳場	3	3			木本常爾、坊田浩之
31	御座（コモ）持ち奉仕者	2	2	○		他常会より2名選出
32	楽打頭領	3	1	○		児玉照明、成清耕三、他常会より1名選出
33	楽打奉仕者	20	○	○	最低10組（希望）	渡邊碧海、玉岡奏利、玉岡穂乃実、竹野結菜、児玉翔愛、長岡伴也 他常会より4名選出
34	笛吹き奉仕者（お囃子）	4	○	○	最低2名	川本正勝、川本暁（または鐘打ち）
35	鐘打ち奉仕者（お囃子）	4	○	○	最低2名	他常会より2名選出
36	扇輪切り奉仕者	4	○	○	最低2名	中学高校生、大人（他常会より2名選出）
37	〆胸担ぎ奉仕者	2	2	○		他常会より2名選出
38	〆胸打ち奉仕者	2	2	○		渡邊陸斗 他常会より1名選出
39	小太鼓奉仕者	若干名	○	○		土井悠叶 他常会より若干名選出
40	手拍子奉仕者	若干名	○	○		他常会より若干名選出
41	旗・槍・長刀持ち奉仕者	若干名	○	○		他常会より若干名選出
42	交通整理員奉仕者	5	○	○	地区交通安全協会に要請	

収支予算書

○行事等の名称：令和6年度祭り予算書

○主催者等名：大坪常会

1. 収入の部

費目	内訳	金額（円）
繰越金	市場当屋より	217,509
当屋常会負担金	15戸×10,000	150,000
常会負担金	60戸×4,000	240,000
御神酒代	当屋全戸×100	7,500
欠夫代		40,000
ご祝儀	小南様より	15,000
総花		300,000
合 計		970,009

2. 支出の部

費目	内訳	金額（円）
当屋寄り	お茶代、会場使用料	14,500
注連縄縛い	縄代・お茶代他	40,000
幟立て準備	お茶代、消耗費等	25,000
電気設備等設置費用	三共リース照明器具	21,420
奉納	舞殿改修・配線工	80,000
賄い等	楽打ち・巫女の舞	54,800
直禮費用	前夜祭	73,720
前夜祭・本祭りお供え物等		120,000
金の御幣		0
謝礼	太鼓借用料（青河・参加者・指導者・裏保管・川立神楽団）	136,000
保存会	六神儀・獅子舞・神輿担ぎ	100,000
クリーニング		20,200
損害保険		9,540
御幣紙代・写真代		5,000
事務消耗費・印刷代		22,000
合 計		722,180

収入-支出=247,829（予備費及び繰越金）